

臨床栄養学各論 I

第2講

本講座は管理栄養士課程の必須科目ですので、頑張って学修しましょう。

注意!

この講座の複製および二次配信を禁止します。

厳守してください。

万一複製や再配布をした場合、著作権法違反になります。

管理栄養士がかかわる肥満症はほとんどが =生活習慣病

原発性肥満のキーワード

=脂肪細胞から出る

働きを持つホルモン

肥満であれば嬉しいホルモン しかもたくさん蓄えている脂肪細胞から出る

しかし

肥満の人のレプチンは働きが悪く、たくさん分泌される これを (レプチンが抵抗して働かない!) という

働かないレプチンは を刺激して血圧をあげる!

しかし・・・

肥満の人のレプチンは働きが悪く、たくさん分泌されるこれを_____(レプチンが抵抗して働かない!) という

働かないレプチンは____を刺激して血圧をあげる!

肥満

肥満に伴う健康障害▶TxP42 表3.6

1) 耐糖能障害(2型糖尿病、耐糖能異常) 肥満➡インスリンの働きが悪くなり(

ブドウ糖の利用が減少して発症する

過食➡ブドウ糖の代謝が追い付かない状態

<mark>インスリン</mark>=ブドウ糖を細胞に入れるときに必要なホルモン ブドウ糖=細胞に入らないとエネルギーとして利用できない 糖尿病=ブドウ糖が過剰に血液中の残る疾患

肥満に伴う健康障害▶TxP42

2) _____
 過食⇒消費できなかった栄養素を<mark>脂肪</mark>として蓄え、
 その脂肪が血液中に増えた状態
 動脈硬化に進展していく

進展;病気が進行すること(悪化)

3) 高血圧

肥満に伴う健康障害

- 4) 高尿酸血症・痛風;過食の結果起こる疾患
 - 男性に多い
 - 女性はエストロゲンにより蓄積しにくい
- 5) 冠動脈疾患; 動脈硬化が原因で起こることが多い

____など

6) 脳梗塞; 動脈硬化が原因で起こることが多い

肥満に伴う健康障害

- 7) 非アルコール性脂肪性肝疾患; 肝臓に_____が蓄積し、機能が落ちる▶病態栄養管理で
- 8) 月経異常・不妊;肥満者が妊娠すると母子ともに危険 妊娠により血圧が上昇しやすくなるから ➡月経異常

肥満の場合、母体➡高血圧で腎臓が悪くなる 胎児➡胎児の血圧が高くなり、胎児がもたない

肥満に伴う健康障害

9) 閉塞性______

肥満のため、気道が狭くなり、寝ている間に自身の脂肪で 気道をふさいでしまい、窒息はしないが、眠りが浅くなる

- →昼夜問わず眠くなる こういう人は いびき がすごい!
- 10) 運動器障害(変形性関節症);膝や腰が痛くなる

肥満症でおこりやすい合併症

- 1) がん
- 2) 胆石症
- 3) 気管支喘息
- 4) 男性不妊
- 5) 胃食道逆流症
- 6)精神疾患

高度肥満症で注意が必要な疾患

- 1)心不全 例)松村邦洋► 東京マラソンで心停止
- 呼吸不全(突然死の原因)
 例)中島啓江▶
 (オペラ歌手;BMI66.1)
- 3) 閉塞性睡眠時無呼吸症候群
- 4) 肥満低換気症候群
- 5) 運動器障害